

No.	科目名	単位数	対象学年		教科担任名
	世界史B	4	2年	文系	
		3 (+ 課外1)		理系	

科目の概要と目標	<ol style="list-style-type: none"> 世界の歴史の大きな枠組みと流れを、日本の歴史と関連付けながら理解し、文化の多様性と現代世界の特質を広い視野から考察することによって歴史的思考力を培い、国際社会に主体的に生きる日本人としての自覚と資質を養う。 予習・授業・復習を3点セットとし、1週間を1サイクルとする効率的な授業を行う。 <ol style="list-style-type: none"> 予習プリントにより、単元別リテラシーの育成と授業へのスムーズな導入をはかる。 授業はオリジナルプリントノートで行い、学習内容の理解と習熟につとめる。 週末課題によって週単元の復習を行い、学習内容の定着をはかる。 単元ごとの小テストを行い、学習内容の定着確認を実施し、基礎力の徹底をめざす。 定期考査・実力考査を行い、2～3ヶ月ごとの学力確認を行う。 定期考査・小テスト・対外模試の追テストや振り返り学習によって、基礎力の定着をはかる。 対外模試や県合同模試を積極的に活用し、全国レベルの学力の定着をめざす。 センター試験に対応し、進路実現をはかるための学力育成をめざす。
----------	--

使用教科書	詳説世界史 (山川出版社)
-------	---------------

使用副教材	資料集：ニューステージ世界史詳覧 (浜島書店) 問題集：総合マスター世界史B (浜島書店) 用語集：新世界史B用語集 (旺文社)
-------	--

評価の方法	<ol style="list-style-type: none"> 各学期の成績評価は、定期考査（中間考査、期末考査）と平常点（授業態度、出席状況、休日課題・自習課題の提出状況、実力考査・対外模試の成績）の資料をもとに評価する。 学年末の成績評価は、各学期の評価と学年末考査および平常点の資料をもとに総合評価する。
-------	--

履修上の留意点	<p>歴史は単なる暗記科目ではありません。歴史学習だけに限らず地歴科の学習に求められる学力は、読み書きの言語力、文章や統計・グラフなどの資料を理解し読みとる理解力・判断力、作文・小論文などの表現力、そしてこれらを総合し思考する力の総合的な学力です。そのような学力を獲得するためには、常日頃から社会・文化や世界時事はもちろん自然科学についても幅広い興味関心を持つこと、人文科学・社会科学だけでなく自然科学関係の読書をする、新聞やニュースを読むことなど、幅広い知的活動をとおして視野を広め知見を深めることが何よりも大切です。智の引き出しを自分の頭の中にたくさん持つこと、これが歴史の勉強の王道です。そうすることでさらに、歴史学習はより奥行き深いものとなります。</p> <p>具体的な毎日の世界史学習に必要なことは、予習プリント→授業プリント→復習→週末課題のサイクル学習をこつこつと継続することです。センター試験や個別試験に向けての十分な世界史の学力獲得をめざして、たゆまぬ努力を続けてください。</p>
---------	---

学習の方法と流れ	<div style="display: flex; align-items: center; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> 予習プリント 1枚で授業1～2コマ分の内容 </div> <div style="font-size: 2em;">➡</div> <div style="display: flex; gap: 5px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> 授業 週4コマ プリントノート </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> 復習 授業日に毎日 </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; text-align: center;"> 確認テスト 単元毎に実施 </div> </div> <div style="font-size: 2em;">➡</div> <div style="display: flex; gap: 5px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> 週末課題 1週間の授業内容の 確認と定着 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> 休日課題 土曜講座 </div> </div> </div> <div style="text-align: center; margin: 10px 0;"> <div style="font-size: 2em;">↓</div> </div> <div style="display: flex; gap: 5px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> 定期考査・実力考査 2～3ヶ月毎の授業内容の 定着確認 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> 対外模試 全国レベルの 学力確認 </div> </div> <p> <ol style="list-style-type: none"> 予習→授業→復習の学習サイクルを確立すること。 授業には、教科書・授業プリント綴り・資料集・用語集の4点セットを用意すること。 週末課題や自習課題などの取り組み状況および提出状況は平常点の一部となる。 </p>
----------	---